

深紅の花いざ、英国へ

9月4日、「NPO 法人のとキリシマツツジの郷」のメンバー10人が集い、来年英国へ贈り届けるのとキリシマツツジの苗木作りを始めました。

今年の3月に英国王立園芸協会から同法人に苗木の寄贈依頼があったことから決まったもので、この日は13種1200本を作成。大路篤夫理事長は「新しい事に挑戦。能登の、石川の、日本のPRになるといい」と初の輸出への意気込みを語りました。



元気に育つよう一本一本丁寧に植えていく

きれいな視界で事故ゼロへ

奉仕の精神を持って地域社会への貢献を目指し活動を行っている能都ロータリークラブが9月6日、宇出津地内でカーブミラー清掃を行いました。参加した会員ら約30人は6つの班に別れ、脚立やトラックの荷台を使って清掃。汚れた鏡面を丁寧に磨きあげ、ミラー本来の視界を取り戻していきました。

会長の船田佳之さんは「綺麗に保つことで交通事故を無くしたい」と述べ、安全な地域への思いを表しました。



通行者の安全を願い隅々まで清掃

テノール歌手の小野つとむさんとみんなで歌を歌い会場が一つに



愉快的コンサート

9月13日、柳田小学校で演奏会が開催され、柳田小・中学校の児童や生徒、保護者や地域住民らが集いました。コンサートは子どもたちに本物の文化や芸術に触れてもらおうと各地で開催されており、テレビでおなじみの青島広志さんが進行とピアノを務めオーケストラ・アンサンブル金沢のメンバーらが演奏。軽妙なトークで親しみやすくクラシック音楽などを紹介し、生の音色や迫力で観客を魅了しました。

「大きく育ってね」と声をかけながら放流する園児



元気に泳いでね

9月7日、越坂の宿泊施設「百楽荘」に小木こども園の年長組10人が招かれ、クロダイの稚魚約5000匹を放流しました。約5センチの稚魚は、2年ほどかけ約30センチに成長します。園児らは稚魚の入ったバケツをそっと傾け優しく放流しました。

百楽荘では海洋資源の確保や地域活性化を目的に毎年実施しており、担当者は「今後も続け、地域の盛り上がりにお役に立てれば」と取り組みへの意欲を話しました。

全国から人々が集う、ごいたの聖地に

町無形民俗文化財に指定されている伝承娯楽「ごいた」の誕生150年を記念するモニュメントが宇出津港いやさか広場に建てられ、9月6日、除幕式が行われました。モニュメントはごいたの保存と継承、普及に取り組む「能登ごいた保存会」が発祥の地の証として、また魅力発信の場としての活用を目的に設置しました。

式典では保存会の洲崎一男会長が「長年の夢だったが設置で終わりではなく、これからが大切。ごいたを通し、まちおこしに取り組みたい」と挨拶し、今後さらなる普及への意気込みを述べました。

ごいたは二人一組となり4人で行い、将棋に似た8種32枚の駒を使って遊ぶボードゲーム。宇出津地区で考案され興じられてきてきました。



保存会のメンバーやしらさぎ保育所園児らが完成を祝った

除幕を行う洲崎会長、持木町長、園児ら

みんなで作った3日間

9月1日から3日間の日程で、能登高祭が開催されました。初日が合唱コンクールで、2日目文化祭、最終日に体育祭が行われました。

文化祭は、書道部と生徒会執行部の生徒が今年の能登高祭のテーマ「^{わをもつてとうとしとなす}以和為貴」を巨大な紙に力強く書き上げ幕が開け、ステージ発表や模擬店など、生徒が主体となり様々な催しが行われ、会場には地域住民も多く訪れ大いに賑わいました。



たこ焼きや焼き鳥など、クラスごとに模擬店を出店

ライダーへ体力と時間にゆとりあるツーリングを呼びかける



安全に楽しく能登の旅を

8月19日の「バイクの日」に先立ち、8月17日に越坂地内にあるライダーズカフェ、「PEACE ライダーズマリンベース」でバイク事故防止を呼びかけるチラシやグッズの配布が行われました。町交通安全協会の新平会長がPEACEの大場オーナーに活動への協力をお願いし、馬場珠洲警察署長から利用者へ配布する啓発チラシやグッズが手渡されたあと、早速この日宿泊していたライダーに交通安全を呼びかけました。

お知らせ

福祉介護のしごと出張相談

石川県福祉の仕事マッチングサポートセンターは、ハローワーク能登で、福祉の仕事や資格取得、職場体験などの相談に応じます。

日時 10月16日㊥ 13時半～15時
場所 ハローワーク能登

※他のハローワークでも別の日時で出張相談を開設しています。

石川県福祉の仕事マッチングサポートセンター（福サポいしかわ）

☎076（234）1151

ニュース

6都県から7ヶ国の留学生
世界と繋がるジャパンテント

8月23日から26日にかけて、3泊4日の日程で「第31回ジャパント能登町プログラム」が行われました。

留学生は、久田和紙を使ったうちわ作り体験や真脇遺跡縄文館を見学し町の歴史を学びました。また、ホストファミリーと買い物や食事をするなかで、お互いに食文化を伝え合い交流を深めました。

最終日の見送り会場では、笑顔でポーズをとる姿が見受けられました。ホストファミリーからは「また、留学

お知らせ

町商工会館が完成しました

能登町商工会館が完成しました。会館の完成にともない、能登町商工会事務所が移転します。

新会館所在地

〒927-0433

能登町字出津ヲ字1番地12

業務開始 10月1日㊥（業務時間：午前8時半～午後5時半）

入居団体 能都商業振興協同組合、能都繊維商業組合、能都労働基準協会、能都ロータリークラブ、のと青年会議所、能登宿泊予約センター

☎能登町商工会 ☎（62）0181

お知らせ

障がいのある方への
各種制度をご利用ください

身体・知的・精神に障害のある方は障害者手帳の交付、障害者手帳など各種福祉制度を受けることができます。※障害程度・所得制限等によって受けられない場合もあります。

申請方法などについては、利用中の医療機関、福祉サービス事業所、または役場にご相談ください。

☎健康福祉課 ☎（72）2503

旧・小間生地区生活改善センター(集会所)を入札で売却します

小間生地区生活改善センターは、新しく建設した小間生公民館にその機能を統合したため、廃止となりました。

入札参加を希望する人は、入札説明書の交付を受けて必要書類を提出して下さい。

入札および開札

- ・期日 10月26日㊥
- ・時間 午後1時半
- ・場所 能都庁舎 3階研修室

物件及び最低売却価格

物件名	区分	物件所在地	地目・構造	面積	予定価格 (最低売却価格)
小間生	土地	小間生タ字 11番1	宅地	365.00㎡	1,136,000円
	建物		木造2階建て	203.19㎡	1,364,000円

入札説明書の交付

10月1日㊥～22日㊥までの午前9時～午後5時（土日を除く）
※入札説明書は監理課で直接受け取るか、町ホームページからダウンロードして下さい。

☎監理課 ☎62-8504

生を受け入れたい」と、満足したコメントが寄せられました。



対面式が23日に役場能都庁舎で行われた

お知らせ

しっかり積み立て老後安心
農業者年金をプラス

農業者の皆さん、老後生活への備えは十分ですか？ 年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。

加入資格

60歳未満で、保険料納付免除を受けていない国民年金の第1号被保険者の農業者（年間60日以上農業に従事）

農業者年金のメリット
・少子高齢化に強い年金

農業者年金は自ら納めた保険料と運用益を積み立てています。加入者減少や受給者の増加などがあっても、財政的な安定が損なわれず、少子高齢化時代にあった安心の年金制度です。

・年金は生涯支給（80歳まで保証つき）

原則65歳になれば年金が生涯支給される終身年金です。仮に80歳前に亡くなった場合でも、支給総額の現在価値に相当する金額が、死亡一時金として遺族に支給されます。（農業者老齢年金を死亡した翌月から80歳に達するまでに支給する場合の額）

・所得税、住民税の節税

保険料納付と年金給付の両方に税制上の優遇措置があります。支払った保険料の15～30％程度が節税になります。さらに、将来受け取る農業者年金は公的年金等控除の対象となり、65歳以上の人は、公的年金等の合計額が120万円まで全額非課税です。

・国からの保険料助成がある唯一の政策支援年金

認定農業者で青色申告をしているなど、意欲ある担い手には、国から月額最高1万円の保険料国庫補助があります。一定要件を満たせば、国庫補助額も自分の年金として受け取れます。

・老後の設計に合わせて保険料を決定
月額2万円から6万7千円までの千円単位で自由に選択でき、また、いつでも保険料を見直すことができます。

お知らせ

漁業センサスにご協力ください

☎町農業委員会事務局
☎（76）8303



漁業センサス

平成30年11月1日現在（流通加工調査は平成31年1月1日現在）で2018年漁業センサスを実施します。

漁業センサスとは

我が国漁業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、漁村、水産物流通・加工業などの漁業をとりまく実態と変化を総合的に把握することを目的に、統計法に基づいて5年ごとに行う大規模な調査です。

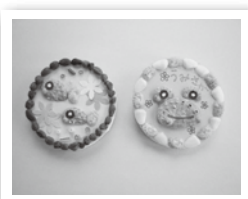
調査について

10月中旬（流通加工調査は1月上旬）から調査員が漁業関係者の方々を訪問しますので、調査票に漁業の操業状況などの記入をお願いします。なお、インターネットを利用したオンラインでの回答も可能です。

漁業の現状を知り将来を考えるための大切な調査です。ご協力をお願いします。

☎企画財政課 ☎（62）8503

10 うみとさかなの科学館
月の教室



うみさかバッジ作り



ハロウィン工作

★企画展★

ニシキゴイをすくってみよう！



体験無料！
1日1回チャレンジできるよ！

	開催日	受付時間
第1回	10月7日㊥	午前 10:00～11:00 午後 13:00～15:30
第2回	10月8日㊥・㊦	
第3回	10月14日㊥	午後 13:00～15:30
第4回	10月21日㊥	

すくったニシキゴイは2匹まで持ち帰りOK！！

☎うみとさかなの科学館 ☎62-4655

※工作教室は小学生以上対象です。未就学児は保護者が付き添いの上、一緒に一つの工作を作ってください。都合により、内容が一部変更することもあります。

認知症予防のための運動教室

コグニサイズを始めましょう

認知症予防のためには、糖尿病等の生活習慣病を防ぐことや、食事や運動習慣に気を配ることが大切です。ちょっと物忘れが気になってきたという方こそ、ぜひこの機会に運動を始めませんか？

日時 火曜日の 14:00 ～ 15:30
10月…16日、23日、30日
11月…6日、20日、27日
場所 神野公民館
講師 健康運動指導士 三宅直美さん
内容 コグニサイズ*と有酸素運動
対象者 65歳以上の方
持ち物 内ばき、お茶などの水分

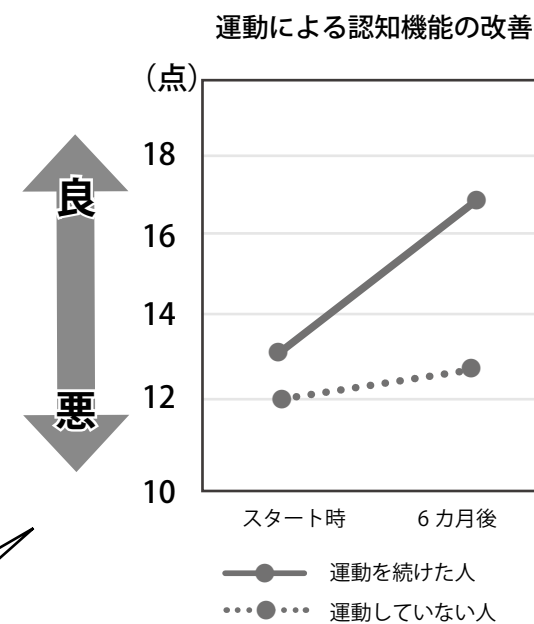
65歳未満で参加希望の方は、準備や声かけなど教室運営にご協力をお願いします。

物忘れがみられたり物事に対する意欲が低くなったりする症状がみられる MCI（軽度認知障害）の時期に運動することで、認知機能の低下を遅らせることや正常な状態に回復させることにつながります。



※コグニサイズ

コグニクシオン（認知）とエクササイズ（運動）を合わせた言葉。脳への刺激が期待される運動方法です



健康福祉課 地域包括支援センター ☎ 72-2513

のと里山空港 10月のイベント

■ 7日⑧ のと里山空港「空の日」フェスタ
「のと里山空港往復航空機利用券」があたるじゃんけん大会、「まいもん市」に「フリマ」、フライトシミュレーターやのと里山空港バスツアー、よさこい演舞～空の陣～など内容もりだくさんのイベントです。
詳しくはのと里山空港ホームページで！
<https://www.noto-airport.jp/info/>

のと里山空港 イベント

検索

■ 14日⑧ のっぴーグラスづくり
10月のデザイン：「のっぴーのハロウィーン」
時間 10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 15:00
場所 空港 1階 能登の旅情報センター
一家族1個程度、限定50個。参加料無料です。
※今月は7日「空の日」フェスタとの2回開催
■ 28日⑧ おらが故郷お国自慢～志賀町～
時間 15:00 **場所** 空港 2階ロビー
内容 「富木神幸太鼓 煌」とよみきだいてきららによる太鼓の演奏

募集

まちづくり活動を応援

エンデバーファンド21

町では住民主体のまちづくりを支援するため、平成8年度から「公益信託能登町エンデバーファンド21」を発足し、ソフト事業やハード事業の助成を行っています。

今後、まちづくりを行おうとしている、または、現在しているまちづくりを拡大したい団体は、応募ください。

助成対象

町でまちづくり活動に取り組むグループに対し、企画内容に応じて助成します。なお、助成先の選定や助成金額の決定は、学識経験者等で構成される運営委員会の審議・助言を受けて行われます。

助成の事業内容

まちづくり活動の調査研究や環境保全、地域振興・観光振興のための整備等

助成金額

申請内容に応じ、個別に審査され決定されます。

申請方法

受託者代理店・興能信用金庫本店営業部にある「助成事業申請書（第一次審査用）」に必要事項を記入し、提出してください。

受付期間 10月1日⑧～12月14日⑤

企画財政課 ☎ (62) 8503

お知らせ

ご利用ください無料年金相談

年金について分からないことや相談ごとはありませんか。社会保険労務士が無料で年金の相談を受け付けます。年金について日ごろ疑問に思っていること、わからないことがありますら、お気軽にご相談ください。
ご相談には、ご予約のうえお越しください。

日時

10月17日④ 午前10時～午後4時

場所

役場能都庁舎 1階福祉相談室

予約・問い合わせ先

住民課 ☎ (62) 8500

募集

10月15日から21日は

「行政相談週間」です

10月15日⑧～21日⑤は、「行政相談週間」です。町民の皆様から行政全般についての苦情や意見・要望等を受け付け、公正・中立の立場からその解決を図るとともに、よりよい行政運営の改善に役立てる行政相談業務を実施しています。お気軽にご利用ください。

■ 10月の定例相談所

日時 10月15日⑧ 午前10時～正午

場所 笹ゆり荘

相談委員 廣橋義男

■ 一日合同行政相談所（最寄）

日時 10月23日④ 午後1時～午後4時

場所 フォーラム七尾多目的ホール（パトリア4階）

※かほく市（3日④）、白山市（11日④）、金沢市（16日④）でも相談所を開設しています。

■ 総務省行政相談センター きくみ

み石川（石川行政評価事務所）

行政苦情 110番

☎ 0570（090）110

・総務課 ☎ (62) 8510

母子保健活動に永年貢献 木戸さんが県知事表彰受賞



谷本知事から表彰状を受け取った木戸さん

8月30日県庁で石川県公衆衛生功労者の社会奉仕活動者知事表彰があり、寺分の木戸むつ子さんが受賞しました。

木戸さんは平成19年に町の母子保健推進員として活動を始め、町内の保育所を回り、寸劇や絵本の読み聞かせを行ったり、離乳食教室での子どもの見守りを行ったり、母子保健のボランティア活動に永年携わってきました。

明るい笑顔と優しい声掛けで能登町のお母さんや子どもたちを見守ります。

お知らせ

墓地公園の受付をします

墓地公園の拡張整備工事分の各区画の申込みを次のとおり受付します。

区画数 4㎡：11区画、5㎡：15区画

永代使用料 4㎡：32万円、5㎡：40万円

管理料 2万円（10年分）

申込資格 申請日までに能登町に1年以上住所を有する人

受付開始日 10月2日④から

受付時間 午前9時～午後4時半

申込・問い合わせ

住民課 ☎ (62) 8507



掲載している大会結果は主催者、学校または各競技団体から情報提供があったものです。

第 40 回県少年相撲選手権 (9 月 9 日・県立武道館屋内相撲場)

個人の部

- ・3 年生 ③嶋垣翔平 (宇出津小)
- ・5 年生 ②半田翔誠 (小木小)
- ③和田敦樹 (小木小)、坂東佳汰 (小木小)

団体の部

- ・高学年 ③能都ウルフルズ
- ・低学年 ③能都ウルフルズ Jr.

確認しよう！自分の体力年齢

10/22 体力・運動能力調査

社会人になって体力測定する機会がないため、自分の今の体力年齢が分からない方が多いと思います。自分の体力を知ることは、健康的な生活を送る上でとても大切です。ぜひこの機会に測定してみましょう。

開催日 10 月 22 日㊥

日程 受付 18:30 ～ 19:00 (終了予定 20:30)

会場 能都体育館

対象 20 歳～ 79 歳までの男女

内容

・20 ～ 64 歳：握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、立ち幅とび、急歩

・65 ～ 79 歳：握力、上体起こし、長座体前屈、開眼片足立ち、6 分間歩行、10 m 障害物歩行

参加費 無料

申込み 10 月 12 日㊥までに町教育委員会事務局へ電話でお申込みください。

持ち物 屋内用シューズ

ペタンク競技に挑戦！

11/18 第 1 回ニュースポーツ体験会

ペタンクとは、的になる玉にむかってボールを投げ、その近さを競い合うスポーツです。ルールが簡単で大人から子どもまで楽しめます。競技開始前にルール説明、練習を行いますので、どなたでもお気軽にご参加ください。

開催日 11 月 18 日㊥

日程 受付 8:30 ～ 9:00 (終了予定 12:00)

会場 内浦体育館

対象 能登町在住・在勤・在学の方 1 チーム 3 ～ 6 人

参加費 無料

申込み 11 月 2 日㊥までに各体育館、公民館に置いてある参加申込書を記入の上、町教育委員会事務局へ提出してください。

持ち物 屋内用シューズ



町教育委員会事務局 ☎ 72-2509

第 3 次能登町行政改革大綱 3 年目の実績

町では、第 3 次行政改革大綱及び実施計画 (5 年計画) に基づき、『①行政サービスの向上』、『②事務事業の改善・効率化』、『③収入確保・健全な財政運営』を基本目標とし取り組んでいます。

3 年目となる、平成 29 年度の行政改革の取り組みは右表のとおりです。

項目名	効果額
事務事業の改善・効率化	43,640 千円
病院改革プランの推進	△ 52,005 千円
防犯灯の L E D 化の推進	96 千円
事務機器の適正配置	240 千円
下水道接続推進事業	2,458 千円
定員管理の適正化 (普通会計)	109,337 千円
定員管理の適正化 (特別会計)	15,090 千円
定員管理の適正化 (企業会計)	△ 31,576 千円
収入確保・健全な財政運営	48,007 千円
町税の徴収率の向上	38,203 千円
基金の効率的な運用	8,554 千円
遊休財産の有効活用と適正管理	1,250 千円



「大声で対応しているけれど、通じていないような気がする」「普通に話しかけても、通じるときと、通じないときがある」。そんな時は、紙に書いて対応してみよう。サラサラッと書いて対応できたら、相手も喜ばれるのではないだろうか。

聴覚障害者の特性と、書いて伝えるコツを学んでみませんか。

奥能登要約筆記 (ノートテイク) 啓発講座

日時 10 月 27 日㊤ 9:30 ～ 12:30

場所 コンセールのと 会議室

内容 ・聴覚障害者の基礎知識 (60 分)
・聴覚障害者支援の実習① (60 分)
・聴覚障害者支援の実習② (60 分)

対象 能登町内在住・在勤者

受講料 無料

募集人数 20 人程度

締切 10 月 24 日㊤

申込用紙は役場各庁舎、支所・出張所の窓口にあります。

健康福祉課 ☎ 72-2503、FAX 72-8002

見て、触れて学ぼう！ のと海洋ふれあいセンターのプログラム



土器で塩を作ろう



古代の塩作りを体験します。磯観察と漂着物調べも行います。

日時 10 月 20 日㊤ 13:30 ～ 15:30

対象 特に制限はありません。小学校低学年以下の方は保護者同伴をお願いします。

定員 20 人 (事前にお申込みください)

場所 のと海洋ふれあいセンター海の自然体験館、磯の観察路

参加費 土器 1 個につき 500 円 (高校生以上は入館料 200 円が別途必要です。)

持ち物 動きやすい服装、着替え、長靴など

申込先・詳しくは のと海洋ふれあいセンター ☎ 74-1919、FAX74-1920、E-mail: nmci@notomarine.jp

スノードームを作ろう



透明な容器内に雪が降るように見える、スノードーム。磯で集めた材料も使ってつくってみよう！

日時 10 月 21 日㊤ 10:00 ～ 12:00

対象 特に制限はありません。小学校低学年以下の方は保護者同伴をお願いします。

定員 20 人

場所 のと海洋ふれあいセンター・海の自然体験館

参加費 ひとつ 300 円 (高校生以上は入館料 200 円が別途必要です。)